

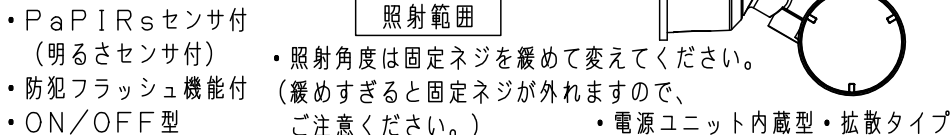


(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)

- VVF $\phi$ 2.0は電線が硬いため、器具が浮き上がり正しく設置できない場合があります。

- センサ点灯 → \*1 → 連続点灯
- \*2

- ＜取付位置のご注意＞
- 
- 30 cm以上 30 cm以上 30 cm以上



- 電源線
- バックイン外周部にもシーラ剤を塗りつけてください。
- シーラ剤
- ます。

- 照射方向可動型
- 木ネジ部絶縁ゴム付
- 密閉型

本図面は2枚1組です

## 動作説明

・センサ点灯は以下の4通りのモードが使用できます。（フラッシュ開始時間調整ツミで好みのモードをお選びください。）

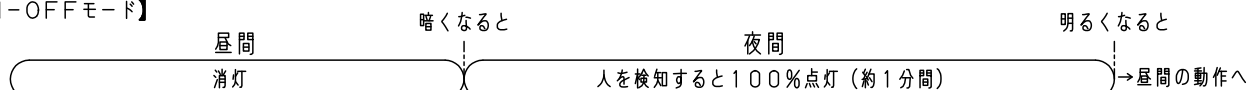
### 【防犯設定時間後モード】



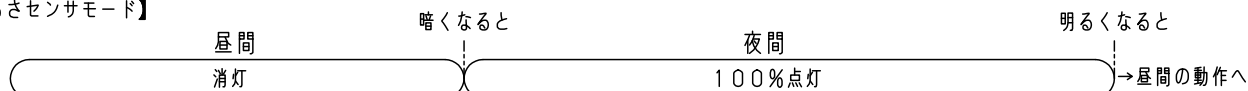
### 【防犯すぐモード】



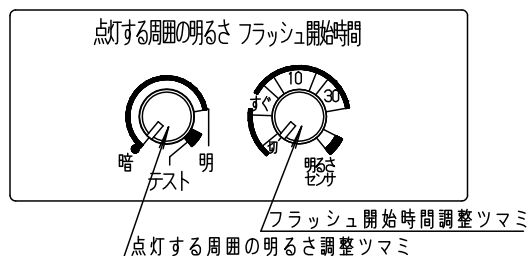
### 【ON-OFFモード】



### 【明るさセンサモード】



## ツミの設定



- 注) 1. 必ず壁スイッチを設置してください。  
 ・連続点灯への切り替え操作ができません。  
 ・センサによる点灯モードに異常が発生したとき、リセットできません。  
 ・壁スイッチは器具1台につき1個設置してください。複数台を1個のスイッチに配線すると、点灯状態にバラツキが発生するおそれがあります。  
 2. 周囲が設定した明るさより明るい間は夜間の動作に切り替わりません。

### ■点灯する周囲の明るさ調整ツミ

- ・器具が昼間⇄夜間の動作に切り替わるときの周囲の照度を約5 lx～無限大の範囲で調整できます。（点灯する周囲の明るさ調整ツミが上図の「テスト」にある場合は、検知範囲から出て約5秒後に消灯します。）

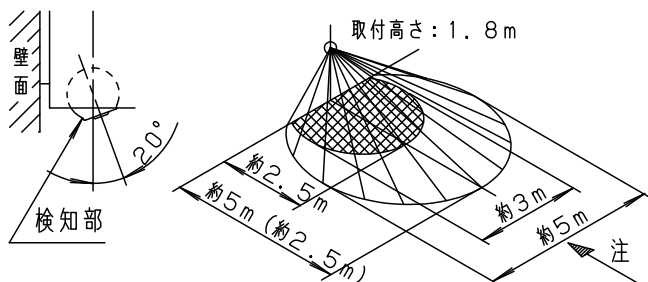
### ■フラッシュ開始時間調整ツミ

- ・人を検知してからフラッシュを開始するまでの時間（秒）を設定できます。【防犯設定時間後モード】
- ・「すぐ」に合わせると、【防犯すぐモード】になります。
- ・「切」に合わせると、【ON-OFFモード】になります。
- ・「明るさセンサ」に合わせると、【明るさセンサモード】になります。

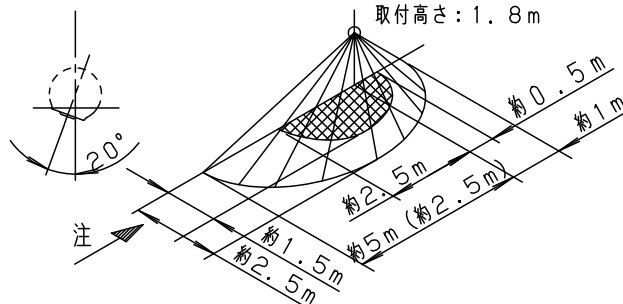
## 検知範囲

（検知部は真下に向けた状態から全方向に約20度可動します。）

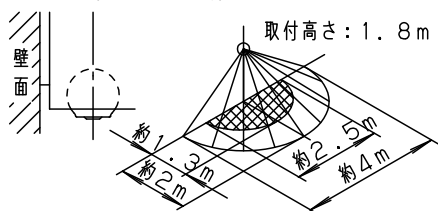
### ・前方へ20度可動させた場合



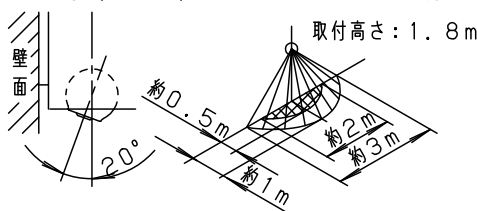
### ・横方向へ20度可動させた場合



### ・可動角度0度の場合



### ・手前（器具側）へ20度可動させた場合



注) ・検知範囲は気温、服装、人の移動速度、進入方向、検知物の熱量、器具の取付高さ、取付面の傾きなどにより変化します。

・上図ノ方向に歩行した場合、検知範囲が約2.5m程度になる場合があります。

・ は別売エリアカットフード（HK279020）を取付けた時の検知範囲です。

本図面は2枚1組です

2/2

品番

使用説明書

LGWC40481LE1

上

田

茅

原

パナソニック株式会社